

NEWS LETTER



～SDGs カフェ 14 (12月 21日開催) の様子～

CONTENTS

- ・サポセン メールアドレス変更
- ・これからの予定
- 「こどたん+2026」「ミライトーク3」「居場所づくり交流会 X」
- ・開催報告
- 「IT スキルアップミニ講座 3」
- 「SDGs カフェ 14」「被爆ピアノコンサート」、「市民活動パネル展」
- ・「さぼちゃんが行く！」
- NPO 法人 WE21 ジャパンちがさき
- ・お知らせ/カレンダー

サポセンはみんなの想いでできている



毎年恒例になってきた小さなサステナブルアクション！3/14(土)開催「こどたん+2026」では誰でも参加できる「ワードラリー」を実施予定。現在、景品となる品物（子どもたちが喜びそうな未使用の文房具や小さなグッズなど）を集めています。おうちの断捨離で、誰かに使ってほしいと思うものを発見したら、ぜひお持ちくださいね。

重要な
お知らせ

メールアドレス
変更のお知らせ

4月1日(水)より

4月より、サポセンのメールアドレスのドメイン部分（@以降）が変更となります。
お手数をおかけしますが、お早めに新たなメールアドレスの登録をお願いします。



新メールアドレス s-center@sapocen.net

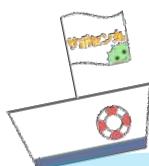


ちがさきを知る みんなでつながる 新しいことにチャレンジする

入場
無料

わくわくドキドキたいけん

うきうきおかいもの



こど
+ 2026

プラス

日時: 3月14日(土) 10:00~15:30

会場: ちがさき市民活動サポートセンター



最新情報は
コチラ△

サポセン企画

いつでも誰でも楽しめる♪ トライ&チャレンジ!

1 まつり盛り上げ隊!

「何かしたいなあ~」

「こどたん+」でゆるっとボランティアしてみませんか?

当日
(3月14日)

【こども隊員】…ひとりで活動がされること (小学生)
 【おやこ隊員】…保護者の方と一緒に活動
 【お仕事内容】…会場カメラ係、アンケート係、受付、風船配り、ワードラリー景品交換所、会場案内など
 【体験時間】…①9:45~10:15 ②11:00~11:30 ③13:00~13:30 ④14:15~14:45
 【定員】…①~④各回3組、予約制・先着順で申込みを受付けます



前日&当日
(3月13&14日)

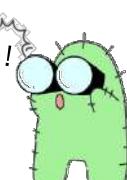
【おとな隊員】…どなたでも(中学生以上)
 【お仕事内容】…事前の会場設営準備から当日運営、片付けなど
 【日 時】…3月13日(金)午後、3月14日(土)午前・午後 (ご希望に応じます)
 【定員】…10名ほど

2 さぽちゃんワードラリー!

会場内にかくれた文字をみつけてひとつの言葉をつくろう♪

景品提供のご協力、受付中!

みつけた!



3 茅ヶ崎らしさ☆サポせんきょ

#みんなでえらぶ #茅ヶ崎推しポイント

茅ヶ崎らしさって、みんなはどう思っているかな?

当日(3/14)、集まった『茅ヶ崎推しポイント』の言葉を公開!

茅ヶ崎らしい言葉を選んでシールで投票。

2月より館内にて、
 「あたなが思う茅ヶ崎らしさ」
 言葉を募集中!

プログラム

館内

10:00～12:00



■手話体験 (手話をやってみよう)

■パスタリースづくり (チャオイタリア)

■点字体験 (点字で名刺をつくろう)

■レモンで電気の実験 (電気の仕組みを知ろう)

レモン電池実験

受付フォーム(2/23～)



10:00～15:30

13:30～15:30

■キープレフトプレートづくり (完成したら自転車につけよう)

■うみのかけらアート (自分だけのステキなアートをつくろう)

■きらきらアクセサリー等の販売 (小さな宝物にあえるよ)

■新聞紙で防災シューーズ作り＆リズム遊び (新聞シューーズでステップ♪)



屋外

10:00～15:30



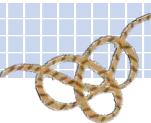
■ガールスカウト体験 (ガールスカウト体験、サモアづくりなど)



■子どもあそび広場 (スーパーボールすくい、木工あそび、飛び出すぬり絵)



■ロープの達人になろう！ (ロープ結びに挑戦しよう)



■保護犬のためにできること (啓発活動、チャリティーグッズ販売、綿あめ・飲み物販売など)



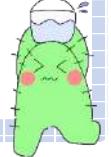
■珍しいおもちゃを作ろう (自分だけのオリジナルおもちゃづくり)



■水は命、水運びは子どもの仕事 やってみよう！ (水運び体験、ネパール雑貨、コーヒー販売など)



■無線通信体験 (遠くの人としゃべってみよう！)



★ …「事前申込」：受付は **2/23(月・祝)より開始(先着順)**/定員になり次第受付終了、空きがあれば当日参加 OK

● … 材料費が必要な体験、販売ブース

<プログラムは都合により内容が変更される場合があります>

「こどなん + とは・・・」

子どもから大人まで、多世代が楽しみながらつながる「体験型交流イベント」！参加した人たち同士が交流し、みんなの思いがつながる。いろいろ体験しながら、ちがさきの魅力を知って、これからも住み続けられるまちにするためにできることを考え、新しいことにチャレンジする。そんなキッカケづくりの場です。

～みんなでつくる～
19団体



ガールスカウト神奈川県連盟第16団、学生ボランティアさぽやんず、KEEP LEFT PROJECT、サンチャイ・ネパールねばるば、認定NPO法人湘南ふじさわシニアネット、湘南1 Leben、じゃおクラブ湘南、すみびWOW(就労継続支援B型事業所)、茅ヶ崎市国際交流協会キッズイベントグループ、茅ヶ崎市視覚障害者福祉協会、NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク、茅ヶ崎市聴覚障害者協会、茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ、茅ヶ崎竹とんぼ教室、つなぎの会茅ヶ崎、DIYアドバイザー神奈川茅ヶ崎支部、ボイスカウト茅ヶ崎第1団、ほめほめほーむ、認定NPO法人NPOサポートちがさき

(50音順、1/25現在)

《駐輪場協力》AGC セイミケミカル株式会社

《後援》茅ヶ崎市、茅ヶ崎市教育委員会

2月～3月 サポセン主催イベント



NPO講座4「第3回 茅ヶ崎ミライトーク」

5年後・10年後のまちづくりについて市民活動団体と行政と一緒にできることを考える、未来志向の対話イベント。行政との連携・協働に関するミニレクチャー、市民活動団体からの提案プレゼン、参加者も交えた意見交換などを通して、新たなつながりをつくり、これから活動のヒントを見つける場です。市長・副市長も参加します！

◇日 時：2月23日(月・祝) 14:00～16:00

◇場 所：ちがさきサポセン（フリースペース大） ◇参加費：無料

◇対 象：まちづくり、地域・社会課題の取り組みに関心のある方、どなたでも

◇定 員：20名（要申込・先着順）

◇申 込：2月1日(日)から受付開始。右記のQRコード、サポセンHP、メールや電話でもok！

※手話通訳、託児(6ヶ月～3歳/先着3名)を希望の場合は、2月8日(日)までにお申込みください。

<申込期間>
2/1(日)～2/22(日)



「地域の居場所づくり交流会X @茅ヶ崎」



対話（ダイアローグ）をベースとした「安心の居場所づくり」

オープンダイアローグは、1980年代にフィンランドで発展し、精神医療の分野で用いられる対話的アプローチ。開かれた対話を通じて理解を深めるのが特徴で、医療を超えた多様な分野から注目が集まっています。今回は居場所づくりにおける「対話のあり方」に焦点を当て、どうしたら人々が安心して語り合う場をつくることができるかを学び、どう活かすことができるかをみなさんと語り合います。

◇日 時：3月28日(土) 14:00～17:00

◇場 所：ちがさきサポセン（フリースペース大） ◇参加費：無料

◇対 象：居場所づくりに関心がある市民、市民活動団体、自治体、福祉団体等の職員、学校教員、自治会関係者など

◇講演＆ワークショップ

ゲストスピーカー：藤島 薫さん（東京福祉大学准教授）

◇定 員：30名（要申込・先着順）

◇申 込：2月1日(日)より受付開始。右記のQRコード、サポセンHP、メールや電話でもok！

※手話通訳・要約筆記、託児(6ヶ月～3歳/先着3名)を希望の場合は、3月12日(木)までにお申込みください。

<申込期間>
2/1(日)～3/23(月)



お知らせ

NPOサポートちがさきが指定管理者に指定されました

2026年4月より5年間、特定非営利活動法人NPOサポートちがさきが茅ヶ崎市より指定管理者に選ばれ、茅ヶ崎市民活動サポートセンターの管理運営することになりました。2002年の設立当初から大切にしている「市民が主役のまちづくりの拠点」という理念を継承し、誰もが自分らしく安心して暮らせる地域や社会になるように、新たな気づきや学びから一人ひとりが自分らしい解決法を見いだし、多様な主体と共に成長し、市民の力が發揮される運営を目指していきます。

市民活動への入口となる事業を充実させ、新たな利用者や市民活動のすそ野を広げていきます。



ITお悩み解決相談
(4月より月2回程度)

よりみちカフェ
(6月より月1回程度)

こどたんmini
(8月21日(土)開催！)

もっと知りたい！サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～ 2025年11月～2026年1月 開催報告

■ 開催報告

ITスキルアップミニ講座3 魅せる“Instagram”実践講座



◇日 時：12月5日(金) 15:30～17:30

◇講 師：田中 藍那さん・阿部 汐里さん (BENIRINGO 共同代表)

◇参 加：6団体 13名

今回の講師は、写真やイラストを効果的に用いた魅せる Instagram で、環境問題への取り組みや茅ヶ崎の環境・ごみに関する情報を、わかりやすく発信している「BENIRINGO」のお二人です。講座には、基礎から学び団体の広報活動に役立てたい方をはじめ、フォロワー数の拡大を目指す方、とにかく使いこなせるようになりたい方などが参加。20代の講師お二人による軽快なおしゃべりも相まって、終始和やかで楽しい学びの時間となりました。

講座は、スマホひとつで広報活動ができる各種 SNS の特性や利用者層、登録者数の説明からスタートし、視覚的なコンテンツを通じてコミュニケーションを楽しむ Instagram の多彩な機能の解説がありました。

続いて実際の投稿を例に、1回の投稿で伝えられる

情報量（画像と文章）の考え方や工夫について、具体的な事例を交えながら紹介。また、アカウントのセキュリティ設定や、投稿時に注意すべきポイントについても丁寧に説明がありました。「実践講座」と銘打っているとおり、後半は受講者それぞれが自身のスマートフォンを使い、写真や動画の投稿作成を実際に体験。

本講座を通して、市民活動団体が無理なく楽しみながら活動の「見える化」を実践すること、多世代への情報リーチや共感力を高め、団体同士がフォローし合いながら情報を広く拡散していくことで、新たなファンや活動の担い手の発展につながっていくことを期待します。



「自分のため」が「まちのためになる」 シニアの一歩が、まちの未来を動かす



◇日 時：12月21日(日) 14:00～16:00

◇ゲストスピーカー：中田 和之さん (NPO 法人シニアも社会を支える国へ 副代表理事 事務局長)

◇参加者：27名

＜企画は「シニアも社会を支える国へ」との出会いから＞

一昨年暮れにライフデザインスクール設立の話を知りました。話を重ねるたびに、定年後に何から始めたらよいか迷っている方、趣味やライフワークを見つけてい方、社会に役立つ活動を始めたい方に、ともに学び・つながりを持つ場を届けたいとの強い思いを感じました。生涯現役応援窓口で生きがいコンシェルジュを経験してきた私にも大変共感を呼ぶ内容で、NPO 法人の立ち上げを待ち 9 月に SDGs カフェのゲストスピーカーの依頼を行いました。中田さんとの話を進めていく中で地域・社会との関わり合いを特にスクールの特徴として出していきたいとの思いも聞き、私自身の地域デビューの経験の話も加えて今回の開催となりました。

＜ゲストスピーカーのお話＆交流会＞



中田さんの生真面目な性格と、少し照れながらのウイットに富む言い回しでのプレゼンテーションは、

「なぜ今ライフデザインスクールなのか？/湘南ライフデザインスクールについて概要と講座内容/トライアル校での実績/4月開校予定地の文教大学湘南キャンパスの紹介・将来の理念とビジョン/地域・社会との関わり」等、地域デビューの一歩を踏み出すための興味深い内容でした。

後半の交流会は、多くの個人参加の方と行政・NPO・地域団体の方が 6 グループに分かれ、自己紹介に続き、「茅ヶ崎をより住みやすい町にするにはシニアはどんな役を担いますか」をテーマに意見交換しました。色々な方と話が出来た、具体的なヒントになった、つながり・ふれあいの大切さを感じた、楽しかった等の感想をいただきました。

何より当日の会場は、にこやかな、和気あいあいムードにあふれ、早速繋がりを持った方も数人いて、カフェ開催が新たな第一歩を踏み出すきっかけとなったように思います。

(認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 常務理事・地域デビューアドバイザー 杉山 仁)

平和&共生コンサート～湘南に響く被爆ピアノ



◇日 時：12月13日(土) 13:00～16:30 参加者：60名

アートを通じて地元・湘南を盛り上げることをコンセプトに、パワフルな活動を展開している市民活動団体「湘南 SHOW 点」(代表：清水友美さん)。その企画趣旨に共感して戦後80年となる年に、戦争を知らない世代にも歴史的な出来事や平和への思いを伝えたい、また、共生社会の実現を目指し、障がいのある方たちと一緒につくり上げるコンサートを支えたいという思いから、団体とNPOサポートちがさきの共催により、ちがさきサポセンを会場として、湘南では3回目となる「平和&共生コンサート～戦後80年 湘南に響く被爆ピアノ～」を開催しました。

被爆ピアノとは1945年8月6日の広島、8月9日の



長崎での原爆投下の際、爆心地から約3km以内で、爆風や熱線、放射能などの被害を受けたピアノのことです。

当日、自ら搬送トラックを運転して来館された、被爆二世でピアノ調律師、被爆ピアノの所有者である矢川光則さんの「被爆



ピアノコンサート」についての貴重なお話から始まり、ピアニスト・作曲家でもある清水さんのピアノ演奏、ともいきメンバーによるインクルーシブな朗読劇が披露され、出演者と来場者が一緒に歌や演奏の多彩なコラボを楽しみました。また、被団協地方組織である座間市原爆被災者の会によるパネル展示と語り部からの平和へのメッセージ、さらに被爆ピアノに思いを寄せた一般市民による演奏体験など、盛りだくさんのプログラムが約3時間にわたりノンストップで展開されました。

戦後80年という節目の年に、多くの来場者が平和への思いを共有し、共生社会を目指して活動する仲間と出会い、心に温かな余韻を残す、素敵な時間を持てたのではと感じられました。

～市民のチカラで 伝える・変える・つながる未来へ～ 「市民活動パネル展」開催！

30団体 参加！

◎展示期間：12月5日(金)～12月19日(金) ◎展示場所：茅ヶ崎市役所1階 市民ふれあいプラザ

様々な分野の団体の活動の様子や近日開催されるイベント、メンバー募集など、伝えたい情報がパネルいっぱいに盛り込まれた「市民活動パネル展」を今年も開催しました。オリジナルあふれるパネルが並び、足を止めて見てくださった方にまちで活動する人の姿や活動の面白さを感じてもらえていたら嬉しいです♡

参 加 団 体	
茅ヶ崎ボランティア連絡会	みんなの居場所びすたへり
茅ヶ崎市合理的配慮促進条例を考える会	サンチャイ・ネパール ねばるば
九条の会・ちがさき	茅ヶ崎おやこ劇場
湘南 SHOW 点	NPO法人 パソコンボランティア湘南
市民劇団オンライン	茅ヶ崎市消費者団体連絡会
茅ヶ崎録音奉仕会	湘南のきさきフルーツプロジェクト
にじカフェ	一般社団法人 茅ヶ崎100年基金
わ・ちがさき	ちがさき和食文化継承会
ネパール教育支援の会 NESA 茅ヶ崎事務所	まちの紡ぎ舎
ソーラーハウスにしかわ	NPO法人 ちがさき自然エネルギーネットワーク
未来を考える市民の会	乳がんサポート湘南ちがさき Akala
チームみつばち	全日本年金組合 茅ヶ崎支部
筆記通訳サークル「虹」	「山田耕筰」と「赤とんぼ」を愛する会
茅ヶ崎市ターゲット・バードゴルフ協会	NPO法人 NPOサポートちがさき
NPO法人 茅ヶ崎演劇鑑賞会	ちがさき市民活動サポートセンター

団体の想いをのせて
作成された30枚の
パネルたち



受付順



茅ヶ崎で活躍中の市民活動団体を追っかけレポート！

さぽちゃんが行く！

団体インスタグラム ▶



NPO 法人 WE21 ジャパンちがさき

チャリティーショップ「WE ショップちがさき」は、寄付いただいた衣類や雑貨などを販売することで資源の循環を目指し、その収益で民際協力活動を行っています。（正会員 20 名、賛助・ボランティア 20 名）

《代表の重田さん、副代表の関さんにお話を伺いました》

茅ヶ崎で寄付文化を広めたい

WE21 ジャパンちがさきは、今年で 25 年目になります。一中通りの店舗から始まり、2007 年に現在のサザン通りへ移転しました。当時、日本では寄付文化やチャリティーショップが一般的ではありませんでしたがイギリスの「オックスファム」の活動を知り「茅ヶ崎でも寄付文化を広げたい」という思いから活動を始めました。特にアジアの女性たちの自立支援につながる点も共感してくれる人が多くいました。現在、神奈川県内に WE ショップが複数店舗あり、それぞれが NPO 法人として独自に運営し、支援先や活動方法を決めています。

2024 年度は、私たちのショップではウクライナ避難民支援や、外国につながる子どもたちの学習支援等国内外の支援活動へ合計 792,463 円を寄付しました。おかげさまで設立からの総額は 1,500 万円を超えるました。10 年ほど前からフードドライブのコーナーをショップ内の一角に設け、寄せられた食品は、「フードパントリーさろんどて」と「子ども食堂おいしいね」の市内 2 か所へ届け、喜ばれています。SDGs という言葉がまだ一般的でなかった頃から、フードロス削減と地域支援をする取り組みを続けてきましたからこそ、「ここに持ってくれば支援につながる」ことが浸透してきました。個人では難しい支援もショップへ気軽に持ち寄ることで社会貢献ができます。

これも、拠点（ショップ）を持っているからこそ
強みです。

ワクワクする出会いが
広がる店内▷



人がつながる心地よい場所

茅ヶ崎は明るく開放的な方が多く、初めて会ったお客様同士が「お似合いですよ～」と声をかけ合って、自然と会話が広まっています。お客様とスタッフの情報交換の場にもなっており、温かい交流が生まれています。顔の見える関係だから、何度も来店してくれるので、ショップが地域の居場所として心地よい交流の場になっています。ショップで活躍するボランティアの皆さんからも「人の役に立てている実感がある」「お客様との会話が楽しい」といった声があり、地域の方々とのつながりや交流が大きなやりがいにつながっています。

最近、ショップのインスタグラムを始めました。担当の関さんは、始め方がわからなかったのですが、接客中の会話がきっかけで、得意なお客さんが教えてくれることになりました。このようにショップで生まれる会話が新しいことにチャレンジしようと思わせてくれる関係性があります。

また、大切にしてきた品物を誰かの役に立てほしいと寄付する方が多くいらっしゃいます。私たちは「一度選ばれたものだから、生きる道を見つけてあげたい」という思いで丁寧に扱っています。ぜひ皆さま、ご家庭で眠っている衣類、雑貨をお持ちください。

ユースボランティアの受け入れ

夏休みに学生たちのボランティア体験を受け入れて 18 年になります。以前は職場体験感覚で参加する学生が多かった印象ですが、最近は SDGs、国際協力、経営、接客など、多様な関心を持つ学生が増えてきたように思います。チャリティーショップを初めて知って、「自分も支援に関わりたい」と洋服を購入してくれる学生もいます。また最近では経営に興味を持つ学生の姿も見られ、思いがけない新鮮な驚きを感じました。そうした場面ではスタッフが自身の経験をもとにアドバイスをすることもあります。先生や親以外の地域の大人と関わる貴重な機会にもなっており、私たちは若い世代に活動を広げ、応援したいという思いで、知識や経験を丁寧に伝えています。体験後の感想文には、学生たちの素直な気づきや前向きな姿勢が書かれており、私たちにとっても新しい発見があり、良い刺激になっています。毎年学生たちとの出会いを楽しみにしています。

サポセンスタッフ編集後記

取材後にフィリピンの山岳地域で暮らす人々が作っているフェアトレード商品の「森育ちのしょうがパウダー」をいただきました。やさしい甘さとしょうがの風味で体がぽかぽかと温まり、とても気に入ったので自宅用に購入しました。また、イラクやシリアの子どもたちの医療支援などを行う JIM-NET のチョコ募金をしました。さらに、素敵なお洋服を 2 点購入し、買うことで誰かの支援につながると思うと、穏やかな気分になりました。



お知らせ



■ 開館時間変更のお知らせ

3月14日(土)「こどたん^{プラス} + 2026」の開催に伴い以下日程の**開館時間が変更**となります。

例えば、「打合せや印刷をしたい」「借りているロッカーから荷物を取り出したい」「備品を借りたい・返却したい」などで利用をご希望の方は、**ご注意**ください。詳しくは、窓口にて確認願います。

※3月14日(土)は、17:30閉館※

◎3月13日(金):13時より準備のため利用制限あり

◎3月14日(土):通常のご利用はできません
イベント開催中のため車両乗り入れできません
ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力ください。
ぜひ、「こどたん^{プラス} + 2026」へお越しください♪

■ パソボラ湘南主催 IT 支援

パソコン・スマホのお悩み事をサポセンで相談！

★開催日：第2・第4月曜日(無料・予約制)

①13:00～14:00 ②14:00～15:00 ③15:00～16:00

※各回定員2名 ※申込受付：毎月1日から

※お申込みは、直接NPO法人パソボラ湘南、

担当：杉岡さんへ電話で申込 090-9543-0070

但し、16時以降に電話を！ 詳細はコチラ▶



■ 令和8年度実施市民活動げんき基金補助事業 「公開プレゼンテーション」開催

応募した団体すべてが参加。提出書類(事業企画書)とプレゼンテーションをもとに、市民活動推進委員会が評価・審査を行います。

どなたでも傍聴ができます。市民活動団体の熱い思いを直接聞ける機会！お気軽に参加ください。



日 時：3月14日(土) ※時間は未定

スタート支援(3事業)

ステップアップ支援(2事業)

場 所：茅ヶ崎市役所本庁舎4階会議室2～5(予定)

問合せ：市民自治推進課 81-7126(直通)

■ 広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月1日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」コーナーで市民活動団体を紹介しています。

▷2/1号：「山田耕作」と「赤とんぼ」を愛する会

▷3/1号：こどたん^{プラス} + 2026

紙面の都合上、掲載が延期される場合があります

サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

・2/23 PM 茅ヶ崎ミライトーク

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

・3/13 PM こどたん+2026 準備

・3/14 終日こどたん+2026 (17:30閉館)

・3/28 PM 地域の居場所づくり交流会X

4月

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

※最新情報はホームページにてご確認ください。主催イベント開催のため、フリースペースのご利用を制限させていただく場合があります。
ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30～21:30 (休館日：毎月第3水曜日、年末年始(12/28～1/3))

アクセス JR茅ヶ崎駅北口より徒歩10分程度・駐車場14台・障がい者用駐車場1台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7 TEL/FAX: 0467-88-7546

E-mail: s-center@pluto.plala.or.jp URL: <https://sapocen.net/>

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPOサポートちがさき

(指定管理期間：2021年4月1日～2026年3月31日)

サポセンキャラクター
“さぽちゃん”



サポセン HP